

がくしゅうかだい（2ねんせい）



【こくご】けいかくをたててすこしずつとりくんでいきましょう。

<べんきょうすること>

◆「スイミー」（きょうかしよ 63～76 ページ）にとりくみます。ここでは、お話をかんたんにまとめて、おうちの人にしょうかいする学習をします。

①64～74 ページを音読します。

②「スイミー」を読んで、おもしろかったところ、すきなところなどを、ノートや取組^{とりくみ}シートに書いてみましょう。

③ここでスイミークイズです。64 ページからこたえを見つけましょう。こたえを見つけたら、その言葉に赤色で線をひきましょう。

だい1もん	スイミーは、どこでだれとくらしていますか。
だい2もん	スイミーが、だれよりもじょうずなことはなんでしょうか。
だい3もん	スイミーの色は、なに色ですか。

七月〇日 スイミー
スイミーを読んだかんそう
わたしはスイミーがすごいと思いま
した。みんなで力をあわせて、大きな
魚をおい出したからです。

④スイミーはどんな魚ですか。クイズで見つけたこたえをもとにして、文にしてみましょう。

（れい）・スイミーは、およぐのがはやくて、からす貝よりもまっくろな魚です。

※クイズのこたえが、ぜんぶ入ってなくてもよいです。

◆あたらしいかん字「岩（69 ページ）」～「光」（73 ページ）に、とりくみます。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「スイミー」で学習することは、「お話を短くまとめる」ことが中心になります。
- ・「スイミー」は挿絵がとてもきれいな作品です。お子さんが感想を書く時は、一緒に挿絵を見て、「きれいな色のくらげだね。」などの声を掛けていただくと、想像が広がっていきます。
- ・「スイミーはどんな魚か」を文章にまとめる際は、様子が分かる言葉に着目できるように関わってあげてください。
- ・光村図書の HP「リンク集2年」に、レオ＝レオニさんの作品リストが掲載されています。
- ・ご家庭にレオ＝レオニさんの絵本がある場合は、その絵本も一緒に読むと興味をもつことができます。